

姉妹都市提携45周年 2009年度パサデナ市親善訪問団 歓迎事業報告書



2009年10月30日（金）～11月5日（木）

秦野パサデナ友好協会・秦野市

パサデナ市親善訪問団員名簿

1 団員名簿

No.	氏 名	過去来秦	所 属 等	ホームステイ先	
1	バーバラ・イーズ	1985, 1994, 2003, 2006	姉妹都市協会会員	栗原義則氏宅	
2	バンチ・イーズ	1994, 2003, 2006			
3	エド・ゴード	1996, 2003, 2006		猪野紀子氏宅	
4	ジャニス・ゴード	1996, 2003, 2006			
5	レオン・サーシー	1997, 2006			野呂昌子氏宅
6	ギビー・サーシー	2006			
7	マセラ・ハリス	1988, 1996			飯田ひとみ氏宅
8	シェリー・スクラッグス	1988			
9	ミズホ・フライ	2006			実 家
10	ミッキー・ロフテン	1988, 1996, 2003, 2006			ホテル
11	パット・ダンズビィ	1988			真壁英明氏宅
12	ケネス・クック	初来秦	パサデナ市職員	望月國男氏宅	
13	プルデンシオ・レイナ	初来秦	トンプソン中学校 カウンセラー	田中節子氏宅	
14	クワァ・シャン・トラン (14歳)	初来秦	トンプソン中学校 男子生徒	飯塚 学氏宅	
15	ディ・アンドレ・ラッセル (14歳)	初来秦			
16	レクシィ・ペレズ (13歳)	初来秦	トンプソン中学校 女子生徒	岩田やよひ氏宅	
17	タニヤ・トーレス (13歳)	初来秦			

2 団員プロフィール

パサデナ姉妹都市協会会員

N. Bunch and Barbara Eads

バンチ・イーズ&バーバラ・イーズ夫妻

バーバラ・イーズ（74歳）

パサデナ姉妹都市協会会長

音楽教師とパサデナ I. S. D 行政官を退職

趣味：音楽、コンサート、読書、釣り、旅行

バンチ・イーズ（78歳）

日本駐在の前海兵隊員

ハリス郡事務所退職

趣味：ガーデニング、旅行、読書



Ed & Janice Goad

エド・ゴード&ジャニス・ゴード夫妻

エド・ゴード（71歳）

パサデナ姉妹都市協会副会長

警察署長退職 FBI アカデミー卒

趣味：オートバイ、クルーズ、旅行

ジャニス・ゴード（69歳）

前パサデナ姉妹都市協会会長

病院看護婦長退職

趣味：クルーズ、写真、ショッピング



Leon and Givvie Searcy

レオン・サーシー&ギビー・サーシー夫妻

パサデナ姉妹都市協会役員

夫妻が所属する音楽愛好協会、パサデナ姉妹都市協会、ロータリーのコミュニティで活動することが好きです。2人の孫（ジェイソンとネイサン）や家族と一緒に過ごすことが好きです。趣味は、ゴルフや、釣り、旅行です。レオンは、海軍に所属していて、朝鮮の紛争の間、日本の港のひとつに滞在していました。ギビーは、A T & T 電話会社のマーケティングマネージャーで、33年間勤務し、退職しました。レオンの職歴の中には、NASA や病院に所属していました。



Marcella Harris

マセラ・ハリス

マセラズの会長 2人の娘と2人の息子、
7人の孫と9人のひ孫がいます。

趣味：ハンドビーズジュエリーと裁縫



Sherry Scruggs

シェリー・スクラッグス

(株)デイスプリング・ハーベスト・ミニストリーズ社長。

マセラズの副会長 2人の息子と3人の孫がいます。

趣味：ポーセリンアート、ビーズジュエリー、音楽



Pat Dansby

パット・ダンスビー

パサデナ姉妹都市協会役員

英語教師退職

マスターガーデナーズの一員、野菜のスペシャリスト

ロータリーANN Sの副会長 女性投資クラブ会長

3人の子ども（1人の娘、1人の息子、もう1人の息子は他界）、7人の孫（4人の男の子と3人の女の子）

1家庭は3つ子

趣味：野菜ガーデニング、読書、料理、水泳



Mizuho Frye

ミズホ・フライ（64歳）

パサデナ姉妹都市協会役員

主婦。実家は秦野市東田原

趣味：チャイナペインティング、キルト作り



Mrs. Mickie Loftin

ミッキー・ロフテン（80歳）

パサデナ姉妹都市協会役員

保健医療界より退職

趣味：旅行、読書、教会奉仕活動



パサデナ市職員

Kenneth B Cook



ケネス・クック（４６歳）

４６歳で４人の娘がいます（アンドレア２９歳、チャンネル２７歳、カスリン２０歳、カテリ１４歳）。

テキサス・パサデナ市の職員で、ベルヌ・コックス多目的センターに勤務しています。子どもたちや成人障害者のためにスポーツや生活向上などを指導しています。また、パサデナ市のために、ボランティア消防士をしています。そ

こはアメリカで一番大きな地方自治体の消防団です。余暇には、釣りやハンティングを楽しむが好きですが、ほとんどの時間を子どもたちや３歳の孫と過ごしています。

トンプソン中学校スクールカウンセラー

Prudencio Reyna

プルデンシオ・レイナ（４０歳）

私は離婚していますが、大学に進学する１９歳の娘がいます。メキシコ育ちで、メキシコの小学校と中学校に通っていました。生まれはテキサスで、高校はテキサスの高校に通いました。そして、スペイン語の学位でテキサス・パン・アメリカ大学を卒業しました。



また、ヒューストン大学大学院でカウンセリングの修士号を取りました。６年間、スペイン語教師を務めた後、学校カウンセラーとして５年目になります。

私はエクササイズ、ダンス、料理が趣味で、アンティーク収集や思い出を作ることも大好きです。

トンプソン中学校の生徒たち

Khoa Xuan Truong

クワァ・シャン・トラン（14歳）

25ドル銀貨とショットグラスを集めるのが趣味です。また、ピアノを習い、教会でのコーラスにも参加しています。アカデミックチームの一員で、国立ジュニア名誉協会の一員でもあります。食べ物はなんでも好きです。



De André Russell

ディ・アンドレ・ラッセル（14歳）

1995年9月8日生まれ。ダンス、歌、演劇、読書、テキスティングが趣味です。お気に入りの色はオレンジ色で、好きな数字は5です。ブロードウェイの家庭で育ちました。



Lexi Perez

レクシィ・ペレズ（13歳）

1995年11月13日生まれ。祖父母と一緒に暮らしています。タイプ2の糖尿病を患っていますが、彼女自身で管理できます。お気に入りの食べ物はシーフード。アカデミックチームに所属し、国立ジュニア名誉協会の会長です。



Tanya Torres

タニヤ・トーレス（13歳）

1995年、12月17日生まれ。趣味は、水泳、サッカー、そして芸術を愛しています。お気に入りの食べ物は、ピザ、チキンナゲット、マカロニとチーズです。



パサデナ市親善訪問団歓迎事業

1 日程表

月 日	時 間	概 要	宿泊先
10/30(金) (1日目)	14:45 19:30	訪問団成田国際空港到着・出迎え (コンチネンタル航空 007 便) 夕食会 (一の屋)	グランドホテル 神奈中
10/31(土) (2日目)	09:20 09:45 11:30 13:00 14:00 16:00 19:00	秦野観光和太鼓の歓迎演奏・記念撮影 (市役所玄関前) 市役所表敬訪問 (市役所議会第1会議室) 指定文化財特別公開見学 (蓑毛・宝蓮寺) ホスト家庭と対面・昼食 (商工会議所「ル・サーブル」) 市民ふれあいの集い (商工会議所401会議室) ホスト家庭引き合わせ 歓迎夕食会 (グランドホテル神奈中「スカイバンケット」)	ホームステイ
11/ 1(日) (3日目)	終日	ホスト家庭と交流	ホームステイ
11/ 2(月) (4日目)	終日	ホスト家庭と交流 小田原城・箱根ツアー ※希望者 (9:00~19:30)	ホームステイ
11/ 3(火) (5日目)	09:00 11:00 午前 13:00 15:30	秦野市少年野球卒業記念大会開会式(運動公園野球場) 「秦野市民の日」歓迎セレモニー(総合体育館前特設舞台) 秦野・パサデナ友好協会ブースに参加(総合体育館前) 「秦野市民の日」会場見学 ホスト家庭へ帰宅 西中学校剣道部との交流 (表丹沢野外活動センター) 青少年交流バーベキュー ※トンプソン中学生・希望者	ホームステイ
11/ 4(水) (6日目)	09:00 13:30 18:00	トンプソン中学生・カウンセラー授業参加(渋沢中学校) 渋沢中学校訪問見学・姉妹校調印式 さよならパーティー (出雲記念館)	グランドホテル 神奈中
11/ 5(木) (7日目)	09:00 13:00 15:00	ホテル出発 成田国際空港着・見送り 帰国 (17時10分発/コンチネンタル航空 006 便)	

2 歓迎事業の内容

(1) 成田国際空港出迎え

- 日 時 10月30日(金) 午前10時半～
- 場 所 成田国際空港第1ターミナル北ウイング
- 内 容

訪問団を出迎えるため、秦野・パサデナ友好協会役員らが成田国際空港に出発。第1ターミナル到着ロビーにて歓迎横断幕を掲げ、アメリカやテキサス、パサデナの小旗を振って出迎えた。

到着した訪問団員には、早速、出迎えたメンバーから歓迎の黄色いバラのブローチをプレゼント。「ハウディ！」と旧知の友人との再会に大喜びする姉妹都市協会のメンバーや、初来日の興奮と緊張が入り混じった面持ちの中学生と、それぞれがこれから1週間の秦野市民との交流を楽しみにしながら、一路秦野へ向かった。



横断幕を掲げて訪問団の到着を待つ



小旗を振って訪問団を歓迎



久しぶりの再会にハグをするメンバーたち



初来日6名も笑顔で到着

(2) 夕食会

- 日 時 10月30日(金) 午後7時半～9時
- 場 所 一の屋
- 内 容

訪問団は午後7時過ぎに秦野に到着。秦野パサデナ友好協会役員とともに来日後初めての食事を取る。メニューは洋食だったが、アメリカと趣が違う料理に訪問団員は興味津々。箸を使うのが初体験の中学生たちは、「難しい」と言いながらも器用な手つきで料理を口に運んでいた。

出発から14時間という長旅で疲れがみえる訪問団員に配慮し、早めに夕食会を切り上げ、ホテルにチェックイン。



無事な到着と再会を祝って「乾杯！」



初めて箸にチャレンジする中学生



アメリカとは違う洋食を楽しむ訪問団

(3) 「秦野観光和太鼓」による歓迎演奏

- 日 時 10月31日(土) 午前9時20分～40分
- 場 所 秦野市役所本庁舎正面玄関
- 内 容

秋晴れの下、訪問団が市役所に到着。古谷義幸市長をはじめ、多くの市関係者が小旗を振って訪問団を出迎えた。

到着後、秦野を代表する和太鼓演奏集団の「秦野観光和太鼓」が歓迎の演奏を披露。訪問団員たちは心とからだに響く音色にリズムを取りながら、「ワンダフル！」を連発。迫力ある和太鼓の演奏に熱心に耳を傾けた。



訪問団が到着



市役所正面関で記念撮影



「秦野観光和太鼓」の心を込めた歓迎演奏



秦野観光和太鼓は、小学生から70歳を超える幅広い年齢層の会員約90名で構成され、全国のイベント行事やコンクールで演奏活動を行っている。

(4) 市役所表敬訪問

- 日 時 10月31日(土) 午前9時45分～11時
- 場 所 秦野市役所本庁舎議会第1会議室
- 内 容

訪問団は、歓迎式典会場に移り、市や市議会関係者などと面談。古谷義幸市長や高橋文雄市議会議長とあいさつを交わし、記念品の交換を行った。古谷市長は「提携45周年という節目に中学生が来秦し、未来に向けた交流の出発点となった」とあいさつ。バーバラ・イーズ団長は「今回の訪問は特別。中学生の訪問を通じて交流の輪を広げたい」と応えていた。

初来秦の中学生など6名には、今後も両市友好の架け橋として活躍することを願い、古谷市長から「国際友好名誉市民証」が贈呈された。

歓談の後は、市長室や議場など庁舎内を見学した。



古谷市長の歓迎あいさつ



訪問団長のバーバラ姉妹都市協会長



記念品の交換



「国際友好名誉市民証」の贈呈



議場席で記念撮影



「国際友好名誉市民証」

(5) 指定文化財特別公開の見学

- 日 時 10月31日(土) 午前11時半～午後零時半
- 場 所 蓑毛・宝蓮寺
- 内 容

文化財保護強調週間に合わせて、年に1度指定文化財を特別公開している蓑毛にある宝蓮寺大日堂を訪問。県の指定文化財で、平安時代後期に作られたヒノキ一本造りの「大日如来坐像」や、山門の仁王像などを拝観した。

また、境内に地元の人たちが設けたお休み処で茶道を体験するなど、日本の貴重な伝統文化に触れた。



宝蓮寺大日堂



東島住職が点てた抹茶を味わう

(6) ホストファミリーと対面・昼食会

- 日 時 10月31日(土) 午後1時～2時
- 場 所 秦野商工会議所会館「ル・サーブル」
- 内 容

ビュッフェ形式の昼食を取りながら、訪問団員とホストファミリーが対面。今回は、友好協会会員や国際交流ボランティアの9家庭が4日間にわたって訪問団員を引き受け、交流を深めた。緊張していた初対面のホストも、会話を通じて打ち解け、和やかな雰囲気の中で対面を果たした。



昼食を味わい、交流を深めた

(7) 市民ふれあいの集い

- 日 時 10月31日(土) 午後2時～4時
- 場 所 秦野商工会議所会館4階大会議室
- 内 容

市民参加型の交流イベントとして開催した「市民ふれあいの集い」。100人を越える秦野市民が会場に集まった。

司会を務めたのは、海外滞在経験などをもち、ネイティブな英語を話す市内女子中学生6人。秦野パサデナ友好協会の佐野美三雄会長のあいさつで開会。来賓の古谷義幸市長や久保寺邦夫県議会議員、姉妹都市提携に尽力された川上直之牧師からもそれぞれの交流の思い出が語られた。

パサデナ市の紹介ビデオを上映後、バーバラ・イーズ団長からウイットに富んだテキサスに関するクイズが出題され、会場を盛り上げた。

アトラクションとしては、トンプソン中学校のクワァ、アンドレ、レクシィ、タニヤの4人の生徒と、スクールカウンセラーのプルデンシオが華麗なテキサスダンスを披露。続いて、日本でブームとなっているよさこい踊りを「広畑☆小町」が鳴子を手に力強く舞った。日米ダンス合戦となった会場では、訪問団員や参加者が見様見真似でそれぞれの踊りを体験。心と体を触れ合いながら友好の絆を深めた。



流暢な英語で司会を務める中学生



佐野会長から心のこもった歓迎あいさつ



両市交流を導いた川上牧師



クイズ正解者には訪問団からプレゼントが



トンプソン中学生のリズミカルな踊りに、会場は一気に大フィーバー



♪マカレナダンスで楽しく



「広畑☆小町」の迫力あるよさこい踊り



訪問団もプレゼントされた鳴子を手に、よさこい踊りに挑戦！

HIROHATA KOMACHI (広畑☆小町)

「広畑☆小町」は、広畑小学校PTAのメンバー4人からスタート。
今では総勢25人。各種イベントで元気あふれる踊りを披露している。



(8) 歓迎夕食会

○日 時 10月31日(土) 午後7時～8時半

○場 所 グランドホテル神奈中「スカイバンケット」

○内 容

秦野パサデナ友好協会主催の歓迎夕食会には、会員をはじめホストファミリーや通訳ボランティア、来賓として古谷市長、中村・高橋副市長、高橋市議会議長、村上副議長、金子教育長など60名が参加した。

秦野パサデナ友好協会長のウイットに富んだ歓迎のあいさつ後、バーバラ団長から日本語を交えたあいさつがあった。中華料理の円卓を囲みながら、和やかな歓談が行われたが、訪問団員や参加者は途中、席を移しながら記念品交換や写真撮影など思い思いに交流を深めた。



日本語であいさつをするバーバラ団長



古谷市長よりブルゾンの贈呈



各テーブルで新たな友好の絆を深めた



子どもとも交流する訪問団員



各テーブルで写真撮影



(9) 小田原城・箱根ツアー

○日 時 11月2日(月) 午前9時～午後7時半

○行 程 市役所出発⇒小田原城⇒芦ノ湖(昼食)⇒箱根園水族館⇒大涌谷
⇒箱根ビール園(夕食)⇒市役所到着

○内 容

初来賓6名をはじめ参加希望者の訪問団員12名とホストファミリーや通訳ボランティアなど総勢21名が初秋の箱根方面を見学した。

最初に、国の史跡に指定されている小田原城址公園に到着。観光ボランティアガイドの案内で、昭和35年に復興された小田原城天守閣を見学した。高さ約60mの最上階からは相模湾が一望でき、また、戦国時代から江戸時代までの絵図や武具、刀剣などの展示物に触れて、訪問団員一同は大感激。その後、芦ノ湖、箱根園水族館、大涌谷を見学。小雨交じりのあいにくの天候だったが、紅葉は見ごろを迎えており、雨上がりの幻想的な風景が広がっていた。日本の伝統や自然の豊かさを満喫した訪問団員にとって、貴重な一日となった。



平成21年に復元された馬出門を見学



天守閣をバックに記念撮影



海の生き物に興味深々



大涌谷で「ハイ！チーズ」

(10) 少年野球チームとの交流

○日 時 11月3日(火) 午前9時～9時45分

○場 所 中央運動公園野球場

○内 容

秦野市少年野球連盟卒業大会の開会式に参加。市内の少年野球チームが一同に整列する中、訪問団が入場し、観客席から大きな拍手で歓迎を受けた。セレモニーでは、一昨年にパサデナ市を訪問した少年野球選抜チームを現地で世話したパサデナ市職員のケネス・クックから、秦野市民の心温まる「ホスピリティ」に対して感謝のあいさつがあった。そして、野球連盟の久保寺邦夫会長から訪問団員一人ひとりに手作りの「秦野達磨凧」がプレゼントされた。

最後に、トンプソン中学校生徒4名がトスポール始打式に特別参加。一昨年に交流を深めた少年野球選抜チーム元メンバーが守備する中、見事なバッティングをみせた。



アメリカとパサデナの旗が掲揚



「秦野達磨凧」を贈呈



トスポール初挑戦！



記念撮影

2008年3月にパサデナ市を訪問した少年野球選抜チームのメンバーとともに記念撮影

(11) 「市民の日」 歓迎セレモニー

○日 時 11月3日(火) 午前11時～11時半

○場 所 総合体育館駐車場「市民の日特設舞台」

○内 容

記念すべき30回目を迎えた「秦野市民の日」。開会式に続き、特設舞台上で歓迎セレモニーが行われ、訪問団員全員が舞台上に登壇した。一人ひとりが紹介され、バーバラ団長も得意の日本語であいさつ。会場に集まった市民もアメリカやパサデナの国旗を手に訪問団を歓迎した。

パサデナ市のスパークス小学校と姉妹校の西小学校の児童18名も会場に駆け付け、訪問団員全員に手作りの歓迎メダルをプレゼントした。その答礼として、テキサス州の愛唱歌でもある「線路は続くよ、どこまでも」が訪問団員から披露され、舞台前ではどこからともなく4人の「人列車」が現れ、会場の熱気は一気に盛り上がった。

セレモニー終了後、会場内を見学したり、友好協会ブースを手伝ったりと、訪問団員たちは思い思いに、市民とのコミュニケーションを図った。

澄み切った青空の下、訪問団が待ち望んでいた「市民の日」に参加し、多くの市民との交流を深めた意義深い一日だった。



特設舞台上に並ぶ訪問団員と西小児童



西小児童からバーバラ団長に花束贈呈



友好協会ブースを手伝う



旧知の中村副市長との再会を喜ぶ

(12) 青少年交流バーベキュー

○日 時 11月3日(火) 午後3時半～5時半

○場 所 表丹沢野外活動センター

○内 容

青少年交流の促進を目的に来秦した訪問団。そこで初来秦のトンプソン中学生が秦野の同世代と友好の絆を深めるため「青少年交流バーベキュー」を開催した。

当日は、4人の中学生をはじめ、スクールカウンセラーのプルデンシオ・レイナ、ケネス・クックなど訪問団員8名が参加。迎え入れる秦野側の主役は、パサデナを訪問した元少年野球選抜チームや西中学校剣道部、「市民ふれあいの集い」での司会を務めた中学生たち。友好協会や少年野球連盟の関係者など総勢80人が会場に集まった。

はじめに、活動棟で西中学校剣道部員が演武を披露。基本稽古や剣道形などを行う部員たちの凛とした姿を通じて、全員が日本古来の武道にすっかりと魅せられていた。その後、訪問団員たちが実践打ちに初挑戦。慣れない手さばきながら実に楽しいように竹刀を使っていた。



西中学校剣道部員



演武を見学する訪問団



指導を受ける中学生たち



実践打ちに挑戦！

続いて、会場を夕闇迫るキャンプ場に移して、青少年交流バーベキューへ。トンプソン中学生によるキャンプファイヤーへの点火を合図に交流がスタート。少年野球選抜チーム保護者が作る料理が次から次へとテーブルに並び、舌鼓を打つ参加者たち。食事を取りながらの交流が一段楽ししたところで、ファイヤーを囲んでテキサスダンスが始まり、会場は大きな歓声と拍手に包まれた。テンポとリズムの良いダンスに見様見真似で参加する人たちの輪が広がり、言葉や国籍を超えた温かい交流が繰り広げられた。



金子信夫教育長も参加



乾杯！



野外バーベキューを楽しむ訪問団



キャンプファイヤーへ点火



キャンプファイヤーを囲んで、みんなでダンス♪



(13) 渋沢中学校訪問

○日 時 11月4日(水) 午前9時～午後3時半

○場 所 渋沢中学校

○内 容

トンプソン中学生4名とスクールカウンセラーのプルデンシオ・レイナは午前中から渋沢中学校を訪問。中学生たちは、2学年の各クラスの授業に1名ずつ参加した。科目は英語・国語・数学・理科・社会・美術。すべて日本語でのありのままの授業を体験。

プルデンシオは、渋沢中学校のスクールカウンセラーと意見交換をはじめ、渋沢中学校に通学するスペイン語圏の外国籍生徒との懇談を行った。

昼食は、クラスの仲間と談笑しながらホストファミリー手作りの弁当と一緒に取った。昼休みは、生徒会主催の歓迎会が体育館で行われ、折り紙など日本の遊びを渋沢中学校の生徒から教わり、交流を深めた。

午後になると、他の訪問団員も学校を訪れ、音楽や書道などの授業を参観した。その後、トンプソン中学生も合流し、歓迎式典と姉妹校提携の調印式が行われた。渋沢中学校とトンプソン中学校は、これまで友好校として交流を行ってきたが、今回の訪問を機に、さらなる交流を促進していくため、山谷秀樹校長とプルデンシオによって、姉妹校提携が調印された。



真剣に授業を受けるトンプソン中学生の4名





生徒会主催の歓迎会で、折り紙や紙風船を教わるトンプソン中学生



みんなで記念撮影



音楽の授業参観



握手を交わす山谷校長とプルデンシオ



姉妹校提携調印式の記念撮影



あこがれの剣道の防具を着用し、大感激

(14) さよならパーティー

- 日 程 11月4日(水) 午後6時～8時
- 場 所 出雲記念館
- 内 容

訪問団滞在の最後の夜。総勢80名以上の参加者が集い、別れを惜しみながら、さよならパーティーが行われた。訪問団員は、まずライトアップされた出雲大社で秦野市長と一緒に参拝を済ませて、出雲記念館に入場。会場には伝統手芸である「ちりめん細工」が展示されており、興味津々に作品を手にする訪問団員たち。パーティー開会后、バーバラ団長はここでも日本語で感謝の気持ちをあいさつしてくれた。

プログラムとしては、「糸竹舎」による琴と尺八の演奏が行われ、素晴らしい音色に耳を傾ける訪問団。また、演奏のお礼に中学生のクワァ君がピアノの演奏を披露してくれた。次に、中高生ビッグバンドによるジャズの演奏が始まると、訪問団員といっしょにリズムに合わせて踊りだす参加者たち。最後は、訪問団一人ひとりが参加者全員に見送られ、心温まる「ホスピタリティ」の精神で交流をすることができた。



ビュッフェ形式の料理を取り、
各テーブルで交流を深めた。



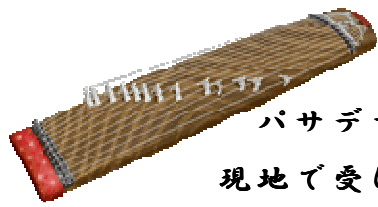
訪問団一人ひとりに記念品を
手渡す古谷市長



「ちりめん細工」で訪問団を歓迎

ちりめん細工は、江戸時代からの歴史(300年前)をもつ伝統手芸。

着物の材料である「ちりめん」の小さな残り布を縫い合わせて、動物や人形、玩具などが作られる。今回訪問団を歓迎するため、山谷孝さん(90歳・平沢在住)が丹精を込めて作った作品が展示された。



糸竹舎 ～胡蝶組～

バサデナ市へ3度訪問し、小学校や高校、大学での演奏を行った。
現地で受けた歓迎を恩返ししたい思いで、演奏していただいた。



「糸竹舎」による琴と尺八の演奏



クワァ君の飛び入り演奏



中高生ビッグバンドのジャズ演奏に合わせて踊りだす、参加者一同



参加者全員に見送られる訪問団

中高生ビッグバンド「Swing Girls & Boys」

「第24回丹沢音楽祭」に出演するため、市内中高生がビッグバンドを結成。
メンバー全員、ジャズは初めての経験であったが、熱い思いで、楽しんで演奏してくれた。



(15) 成田国際空港見送り

- 日 程 11月5日(木) 午前9時～
- 場 所 成田国際空港第1ターミナル南ウイング
- 内 容

最終日、神奈中グランドホテルを出発し、成田国際空港へ向かう。高速道路の混雑状況を見て、少し時間に余裕が出たため、横浜・赤レンガ倉庫周辺を簡単に見学。ランドマークタワーが車窓から見えると、「オー！」と写真を撮る訪問団。

成田国際空港第1ターミナルに到着後、不二家レストランで最後の昼食。そして、終に出発の時間となり、出国ゲートの前で、別れを惜しんでハグをする訪問団員たち。目に涙を浮かべながら、訪問団が見えなくなるまで手を振り続けて見送った。



横浜を観光する訪問団



ハグをして別れを惜しむ訪問団員たち



再会を約束し、手を振って、訪問団を見送る



姉妹都市提携45周年

2009年度パサデナ市親善訪問団歓迎事業報告書

発行日：平成22年2月6日

編集：秦野市くらし安心部市民自治振興課

連絡先：0463-82-5118